



支部だより

第 77 号

編集・発行

〒464-0039

名古屋市千種区日和町2-18

名古屋地方気象台内

日本気象学会中部支部

電話 052-751-5125

2014.05.23

目次

・ 2014 年度（平成 26 年度）中部支部総会のお知らせ	1
・ 議案(1)：2013 年度（平成 25 年度）中部支部事業報告	2
・ 議案(2)：2013 年度（平成 25 年度）中部支部会計報告	3
・ 議案(3)：2013 年度（平成 25 年度）中部支部会計監査報告	4
・ 議案(4)：2014 年度（平成 26 年度）中部支部事業計画案	5
・ 議案(5)：2014 年度（平成 26 年度）中部支部予算案	6
・ 中部支部第 20 期役員の補充	7
・ 中部支部第 21 期役員選挙のお知らせ	8
・ 第 19 回公開気象講座のお知らせ	9
・ 平成 26 年度支部研究会のお知らせ	9

◆ 2014 年度（平成 26 年度）中部支部総会のお知らせ

1. 日時：2014 年（平成 26 年）7 月 4 日（金）16 時 00 分から

2. 場所：名古屋地方気象台会議室

3. 総会次第

1) 開会の辞

2) 支部長挨拶

3) 議長選出

4) 委任状及び出席者報告

5) 議案

(1) 2013 年度（平成 25 年度）中部支部事業報告

(2) 2013 年度（平成 25 年度）中部支部会計報告

(3) 2013 年度（平成 25 年度）中部支部会計監査報告

(4) 2014 年度（平成 26 年度）中部支部事業計画案

(5) 2014 年度（平成 26 年度）中部支部予算案

議案の番号は総会参加票に示された番号です。

議案の詳細は以下に示します。

◆ 議案

議案 (1) 2013 年度（平成 25 年度）中部支部事業報告

2013 年

- 5 月 13 日 第 1 回常任理事会を名古屋地方気象台会議室において開催しました。2012 年度の事業報告、決算報告、会計監査報告を承認し、2013 年度の事業計画案および予算案を決定しました。
- 6 月 4 日 支部だより第 75 号を発行しました。内容は支部長の挨拶、総会案内、総会の議案、第 18 回公開気象講座および平成 25 年度支部研究会開催の案内を掲載しました。
- 7 月 4 日 支部理事会および支部総会を名古屋地方気象台会議室において開催しました。2012 年度の事業報告、決算報告、会計監査報告を承認し、2013 年度の事業計画案および予算案を審議し、承認しました。
- 8 月 8 日 第 5 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th カフェで開催しました。講師は立花義裕氏(三重大学教授)、タイトルは「猛暑はどこから来るのか?」でした。
- 8 月 23 日 第 18 回公開気象講座「竜巻」開催を名古屋大学 ES ホールで開催しました。参加者は 68 名。講師とタイトルは、木村龍治氏（東京大学名誉教授）「竜巻のメカニズム」、小林文明氏（防衛大学校教授）「竜巻の観測」、田中恵信氏（気象庁予報官）「気象庁の突風予測技術の現状と課題」でした。
- 11 月 20 日 支部だより第 76 号を発行しました。内容は中部支部総会の報告、第 18 回公開気象講座の報告、平成 25 年度中部支部研究会のお知らせを掲載しました。
- 12 月 7~8 日 支部研究会を長野県気象研究交流会との合同で信州大学教育学部において開催しました。発表は 28 件でした。

2014 年

- 1 月 14 日 第 2 回常任理事会を名古屋地方気象台会議室において開催しました。
- 2 月 1 日 第 6 回気象サイエンスカフェ in 名古屋をナディアパーク 7th カフェで開催しました。講師は西村浩一氏(名大教授)、タイトルは「雪崩から身を守るために」でした。
- 3 月 1 日 第 2 回気象サイエンスカフェ北陸 in 富山を富山市内で開催しました。講師は安永数明氏（富山大学教授）で、タイトルは「台風の故郷、熱帯気象へようこそ」でした。

議案（2）2013 年度（平成 25 年度）中部支部会計報告

2013 年度の中部支部収支決算書は以下のとおりです。

平成 25 年度収支決算書

(2013年4月1日～2014年3月31日)			単位：円	
	予算額	実行額	残額	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	720,800	720,800		
公開講座補助金	100,000	100,000		
事業収入				
公開講座参加費	30,000	34,000		500円×68名
過去テキスト販売		14,000		300円×45部、郵送1部（500円）
支部研究会要旨集販売		7,410		570円×13部
雑収入				
預金利子	200	211		
その他	0			
事業活動収入計(1)	851,000	876,421	-25,421	
II 支出の部				
事業活動支出 （事業費支出）				
支部だより	115,000	123,896	-8,896	No75、No.76
支部だより印刷費	50,000	48,250	1,750	
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	65,000	75,646	-10,646	
ホームページ運営費	52,000	51,660	340	2013年4月分～2014年3月分
サーバー借料	52,000	51,660	340	
公開講座開催費(シンポジウム)	250,000	369,289	-119,289	
会場費	30,000	31,836	-1,836	名大ESホール（8/23）
運営費(印刷費含む)	150,000	258,853	-108,853	労務費、消耗品・お茶代、通信費、 手数料を含む
講師謝金・旅費	70,000	78,600	-8,600	
シンポジウム参加・旅費	0		0	
支部研究会開催費	650,000	573,243	76,757	
会場費	30,000	0	30,000	信州大学
運営費	90,000	69,543	20,457	労務費、お茶代、手数料を含む
要旨集印刷費	230,000	200,000	30,000	350部
参加旅費	300,000	303,700	-3,700	
その他事業費	0		0	
（管理費支出）				
総会・理事会費	53,000	42,380	10,620	
総会資料印刷費	10,000	22,500	-12,500	ハガキ印刷費
理事会開催費	3,000	2,300	700	
理事会交通費	40,000	17,580	22,420	
役員選挙費	0	0	0	
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	0	0	0	
選挙管理委員会費	0	0	0	
事務費	30,000	23,080	6,920	
通信運搬費	10,000	80	9,920	
消耗品費	15,000	23,000	-8,000	角型封筒（1000枚）
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	5,000	0	5,000	
事業活動支出計(2)	1,150,000	1,183,548	-33,548	
III 予備費	0		0	
予備費支出計(3)	0		0	
当期収支差額(A)=(1)-(2)-(3)	-299,000	-307,127		
前期繰越収支差額(B)	654,300	654,300		
次期繰越収支差額(A)+(B)	355,300	347,173		

平成 25 年度支部強化基金 収支予算書と実行額は以下のとおりです。

(2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日)

単位:円

	予算額	実行額	残額
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	152,000	152,000	
地区研究会等への支援	50,000	50,000	
サイエンスカフェ	102,000	102,000	
事業活動収入計(1)	152,000	152,000	
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
地区研究会等への支援	50,000	0	50,000
交通費	40,000	0	40,000
宿泊費	10,000	0	10,000
サイエンスカフェ	102,000	38,270	63,730
1) 東海地区内	36,000	24,560	11,440
チラシ・資料印刷	6,000	0	6,000
講師謝金	20,000	20,000	0
講師交通費	10,000	4,560	5,440
2) 中部支部内	66,000	13,710	52,290
チラシ・資料印刷	6,000	2,520	3,480
講師謝金	20,000	10,000	10,000
講師交通費	40,000	1,190	38,810
事業活動支出計(2)	152,000	38,270	113,730
III 予備費支出			
予備費支出計(3)	0	0	
当期収支差額(A) = (1)-(2)-(3)	0	113,730	

議案(3) 2013 年度(平成 25 年度) 中部支部会計監査報告

2013 年度中部支部会計報告について、多々良会計監査より適正に処理されている旨の報告がありました。

会計監査を行った結果、適法に処理されていたことを認めます。

平成 26 年 3 月 27 日
会計監査員

多々良 秀世



議案（4）2014 度（平成 26 年度）中部支部事業計画案

- 5 月 16 日 2014 年度第 1 回常任理事会を開催しました（役員補充、平成 25 年度事業報告・会計報告、平成 26 年度事業計画・予算案などを議論し、計画案を決定しました）。
- 5 月下旬 支部だより第 77 号を発行します。内容は、支部総会の案内、議案、第 20 期役員補充、第 21 期役員選挙告示、公開気象講座の開催計画、支部研究会の案内などです。
- 6 月 第 21 期役員選挙を実施します。
- 7 月 4 日 支部理事会および支部総会を開催します。昨年度の事業報告、決算報告、会計監査報告および今年度の事業計画案、予算案について審議していただきます。また、6 月に実施する第 21 期役員選挙結果を報告します。
- 8 月 第 19 回公開気象講座を開催します。開催日、テーマ、講師については詳細が決定しだい支部だより、支部ホームページに掲載します。
- 9 月 支部ホームページのサーバーを移行します。
- 11 月上旬 支部だより第 78 号を発行します。内容は、支部総会の報告、公開気象講座の報告、および中部支部研究会の案内とプログラムを掲載する予定です。
- 11 月下旬 2014 年度の支部研究会を開催します。名古屋市内での開催を準備中です。詳細については支部だよりおよび支部ホームページに掲載します。

この他 気象サイエンスカフェの開催を計画しています。名古屋市内でサイエンスカフェ in 名古屋を 7 月と 1 月の計 2 回、名古屋以外の中部支部内（北陸、長野、静岡など）で計 2 回、開催を計画しています。詳細が決まり次第、案内の掲示や支部ホームページに掲載します。

議案（5）2014 年度（平成 26 年度）中部支部予算案

(2014年4月1日～2015年3月31日)				単位：円
	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 収入の部				
事業活動収入				
本部交付金	705,200	720,800	-15,600	注1
公開講座補助金	100,000	100,000	0	注2
事業収入				
公開講座参加費 (テキスト代含む)	30,000	30,000	0	注3
雑収入				
預金利子	200	200	0	
その他	0	0	0	
事業活動収入計(1)	835,400	851,000	-15,600	
II 支出の部				
事業活動支出 (事業費支出)				
支部だより	125,000	115,000	10,000	
支部だより印刷費	50,000	50,000	0	注4
支部だより編集費	0	0	0	
支部だより発送費	75,000	65,000	10,000	注5
ホームページ運営費	30,000	52,000	-22,000	
サーバー借料	30,000	52,000	-22,000	
公開講座開催費(シンポジウム)	300,000	250,000	50,000	
公開講座会場費	30,000	30,000	0	
公開講座運営費(印刷費含む)	200,000	150,000	50,000	注5
公開講座講師謝金・旅費	70,000	70,000	0	
シンポジウム参加・旅費	0	0	0	
支部研究会開催費	430,000	650,000	-220,000	注6
支部研究会会場費	30,000	30,000	0	
支部研究会運営費	50,000	90,000	-40,000	
支部研究会講演予稿集印刷費	220,000	230,000	-10,000	
支部研究会参加旅費	130,000	300,000	-170,000	
その他事業費	0	0	0	
(管理費支出)				
総会・理事会費	53,000	53,000	0	
総会資料印刷費(往復はがき)	20,000	10,000	10,000	
理事会開催費	3,000	3,000	0	
理事会交通費	30,000	40,000	-10,000	
役員選挙費	78,000	0	78,000	注7
選挙公報・投票用紙印刷・発送費	75,000	0	75,000	
選挙管理委員会費	3,000	0	3,000	
事務費	160,000	30,000	130,000	
通信運搬費	5,000	10,000	-5,000	
消耗品費	5,000	15,000	-10,000	
労務費	0	0	0	
その他支出 設備費	150,000	5,000	145,000	注8
事業活動支出計(2)	1,176,000	1,150,000	26,000	
III 予備費				
予備費支出計(3)	6,573	0	6,573	
当期収支差額(A)=(1)-(2)-(3)	-347,173	-299,000		
前期繰越収支差額(B)	347,173	654,300		
次期繰越収支差額(A)+(B)	0	355,300		
注1：本部からの支部活動費としての本部交付金				
1,200円X296名+350,000円で計上(個人会員数296名：平成26年4月現在)				
注2：本部からの夏季大学補助金				
注3：26年度実施予定で計上				
注4：業者印刷で計上				
注5：業者発送で計上				
注6：東海地区(名古屋市)開催で計上				
注7：役員選挙実施、業者印刷で計上				
注8：パソコン1台購入を計上				

平成 26 年度支部強化基金 収支予算書（案）
 （2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日）

単位:円

	予算額	前年度予算額	増減
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	152,000	152,000	0
地区研究会等への支援	50,000	50,000	0
サイエンスカフェ	102,000	102,000	0
事業活動収入計(1)	152,000	152,000	0
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
地区研究会等への支援	50,000	50,000	0
交通費	40,000	40,000	0
宿泊費	10,000	10,000	0
サイエンスカフェ（4 回開催）	102,000	102,000	0
1) 東海地区内(2 回)	36,000	36,000	0
チラシ・資料印刷	6,000	6,000	0
講師謝金	20,000	20,000	0
講師交通費	10,000	10,000	0
2) 中部地区内（2 回）	66,000	66,000	0
チラシ・資料印刷	6,000	6,000	0
講師謝金	20,000	20,000	0
講師交通費	40,000	40,000	0
事業活動支出計(2)	152,000	152,000	0
III 予備費支出			
予備費支出計（3） 本部へ返納	0	0	0
当期収支差額（A）＝(1)－(2)－(3)	0	0	0

◆ 中部支部第 20 期役員の補充

平成 26 年（2014 年）4 月 1 日付けの人事異動により、神田豊理事（東海地区）、本田彰理事（東海地区）、木平泰浩理事（北陸地区）、高橋俊二理事（長野地区）がそれぞれの地区から転出し役員を失格しました。このため日本気象学会中部支部選挙細則第 4 条の規定に従い、各地区の後任理事として東海地区は木平泰浩会員、北陸地区は高橋俊二会員を第 20 期理事に委嘱しました。長野地区は第 21 期役員選挙まで空席とします。また、支部長代行は甲斐憲次理事が務めることになりました。任期はいずれも 2014 年 6 月 30 日ま

でです。

	新	旧
支部長代行	甲斐憲次（名古屋大学）	神田 豊（名古屋地方気象台）
東海地区常任理事	木平泰浩（中部航空気象台）	本田 彰（岐阜地方気象台）
北陸地区理事	高橋俊二（金沢地方気象台）	木平泰浩（金沢地方気象台）

また、川端 昇幹事が 2014 年 4 月 1 日付の人事異動により転出したため、西尾伊三男会員が幹事に就任しました。

	新	旧
幹 事	西尾伊三男（名古屋地方気象台）	川端 昇（名古屋地方気象台）

◆ 中部支部第 21 期役員選挙の告示

第 20 期役員の任期が 2014 年 6 月 30 日で満了となりますので、中部支部規約及び中部支部役員選挙細則に基づいて、次期（第 21 期）役員選挙を以下の要領で実施します。

1. 選出する役員

東海地区理事	6 名
北陸地区理事	1 名
長野・静岡地区理事	1 名
会計監査	1 名

2. 立候補の届出

(1) 候補者の資格

2014 年 5 月 16 日現在、日本気象学会中部支部会員であることとします。

(2) 届出の手続き

立候補する者は立候補届を、候補者を推薦する者は推薦届を選挙管理委員会に請求し、必要事項（氏名、生年月日、所属機関、役員種別など）をもれなく記入の上、同委員会に届けて下さい(郵送可)。

(3) 届出の期間

2014 年 6 月 4 日（水）までに選挙管理委員会（下記）に必着とします。

(4) 候補者の資格審査

立候補届出期間終了後、選挙管理委員会において速やかに資格審査を行います。

3. 投票

(1) 有権者資格

2014 年 5 月 16 日現在、日本気象学会中部支部会員であることとします。

(2) 候補者名簿及び投票用紙

候補者名簿と投票用紙は、立候補者資格審査終了後速やかに作成し、全有権者に郵送する予定です。候補者名簿と投票用紙が 2014 年 6 月 16 日(月)までに届かない有権者は、直ちに選挙管理委員会（下記）まで申し出て下さい。

(3) 投票期日

2014 年 6 月 23 日（月）までに投票用紙を選挙管理委員会までお送り下さい。必着とさせていただきます。

(4) 投票方法

無記名文書投票を行います。投票方法の詳細は投票用紙とともに郵送いたします。

4. 開票および結果の公示

(1) 開票期日

2014 年 6 月 26 日（木）10 時より名古屋地方気象台会議室で行います。有権者はこの開票に立ち会うことができます。

(2) 当選者および次点者の順位の決定

細則第 3 条によるものとします。

(3) 開票結果の公示

開票結果は当日発表し、当選者に通知します。また、支部ホームページおよび支部だより第 78 号に公示します。

2014 年 5 月 16 日

日本気象学会中部支部選挙管理委員会
〒464-0039 名古屋市千種区日和町 2-18
名古屋地方気象台気付
(委員長) 日吉純一
(委員) 岡田 京、榎本英樹

◆ 第 19 回公開気象講座のお知らせ

公開気象講座は、気象学に関する専門的かつ最新の知識を一般の方々に分かりやすく解説することを目的に開催されてきました。また、平成 25 年 4 月、日本気象学会が公益法人化したことにより、ますます社会への情報発信が求められる状況にあります。今年度は、「海が日本の気候や気象に及ぼす影響（仮題）」というテーマで準備を進めています。熱帯や北極等の海洋が日本の気候や気象に及ぼす影響について 3 名の講師の方に講演をお願いする予定です。詳細が決定次第、皆様にお知らせします。

◆ 平成 26 年度支部研究会のお知らせ

日本気象学会の全国大会では発表時間が限られていますので、支部研究会では各講演の発表時間を約 20 分程度確保し、会員の皆様の活発な議論を通して会員間の情報交換や交流の場にしたいと考えています。今年度は、11 月 27 日～28 日に名古屋市内（名古屋地方気象台会議室）で開催する予定です。具体的な案内は 7 月下旬～8 月上旬にお知らせします。

企画などの問合せ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院環境学研究科
永尾一平
電話：052-789-3483
FAX：052-789-3436
E-mail：i.nagao@nagoya-u.jp

